

## VIPSS TALK 利用規約

### 第1条（本サービスの概要・定義）

1. 株式会社エム・アール・ピー（以下「当社」といいます。）は、当社が提供する「VIPSS TALK」（以下総称して「本サービス」といいます。）の提供に際して、この利用規約（以下「本規約」といいます。）を定めるものとします。

2. 本サービスは、当社が独自に開発した「VIPSS TALK」を契約者に提供することを目的としたものです。本サービスは、契約者自身によるコンテンツの投稿や閲覧ができる機能や、契約者同士で交流ができる機能を有するサービスです。

3. 本規約において、以下の各用語は、以下の意義を有するものとします。

（1）申込者：MRP ベンチマークシステム利用の契約締結を前提とし、本サービスの利用の申し込みをしようとする者

（2）契約者：当社との間で利用契約を締結し、本サービスの提供を受ける者

### 第2条（利用契約の成立）

1. 当社と契約者は、本条第2項に定める各規約類に掲げる内容を契約条件として、本サービスの利用に係る契約（以下「利用契約」といいます。）を締結するものとします。

2. 利用契約の契約条件は以下の各規約類により構成されるものとします。

（1）本規約

（2）当社が契約者に都度通知する本サービスの機能・利用方法に関する説明、注意事項、及び禁止事項等

3. 利用契約は、契約者が当社指定の方法により申込み、当社がこれを承諾することにより成立します。

4. 契約者は、利用契約の申し込みにあたり、当社が指定する契約者の情報（以下「契約者情報」といいます。）について、当社所定の方法により、真実かつ正確な情報を提供するものとします。

5. 前項の規定にかかわらず、当社は、申込者が次の各号のいずれかに該当する場合は、申込者による利用申込みを承諾しないことができます。

（1）申込者が、申込みに際して、虚偽の届出をしたとき

（2）申込者に本規約第19条（当社による利用契約の解約）第1項各号に該当する事由があるとき、またはそのおそれがあるとき

（3）申込者が当社の競合他社の所属者または関係者である場合など、当社の事業上の秘密を調査する目的で契約を行うと当社が判断するとき

（4）申込者が、本規約に定める義務を怠ることが合理的に見込まれるとき

（5）当社の提供するサービス（本サービスを含む。）について、申込者が過去に当社からその利用契約を解約もしくは解除され、またはサービスを停止されていたとき

(6) 申込者が日本国内に本サービス利用の拠点を持たないときであって、申込者の拠点における本サービスの提供が、当該地域において適用される法令により禁止されるとき

(7) 申込者が、第10条(禁止事項)1.(1)～(12)または第11条に該当する、過去に該当した、あるいは、そのおそれがある、と当社が認めるとき

(8) その他、業務の遂行上著しい支障があると当社が判断したとき

### 第3条(規約の変更)

1.当社は、本規約を契約者の承諾を得ることなく変更することがあります。この場合、契約者の利用条件その他の利用契約の内容は、変更後の新利用規約を適用するものとします。

2.前項の規定にかかわらず、本規約の変更により当社の義務を縮減する場合または、契約者の義務を加重する場合には、30日間の予告期間において変更内容を契約者に通知することにより本規約を変更するものとします。

3.前項の場合、契約者は、本規約変更後に本サービスを利用することにより、変更後の規約に同意したものとみなします。

### 第4条(通知)

1.当社から契約者への通知は、利用契約等に特段の別の定めのない限り、書面、電子メール、または当社のウェブページに掲載するなど、当社が適当と判断する方法により行います。

2.前項の規定に基づき、当社からの通知を電子メールの送信または当社のウェブページへの掲載の方法により行う場合、当該通知は、それぞれ電子メールの送信またはウェブページへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。

### 第5条(本サービスの提供)

1.当社は本規約に基づき、本サービスを提供するものとします。

2.サービス内容は、予告無く変更することがあります。この場合、本サービスの提供は、変更後のサービス内容となります。

3.前項にかかわらず、本サービスの変更が契約者に対して不利益を生じさせると判断した場合、第3条(規約の変更)第2項の手續に従い、あらかじめ契約者に通知するものとします。但し、軽微な不利益については、この限りではありません。

4.前項の場合、契約者は、サービス内容の変更後に本サービスを利用することにより、変更後のサービス内容に同意したものとみなします。

5.当社は、本サービスの提供に係る業務の全部または一部を、当社の責任において、第三者に委託することができるものとします。

## 第6条（サービス利用料）

本サービスの利用料金は、別途利用料金が必要な旨明記されていない限り、無料とします。

## 第7条（本サービス利用に関する責任）

1. 契約者は、本サービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由で第三者に対して損害を与えた場合、または第三者からクレーム等の請求がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとし、当社は一切の責任を負うものではありません。契約者が本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合、または第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。

2. 本サービスを通じて契約者が発信した情報、その他本サービスを利用した契約者の行為及びその結果については、契約者が一切の責任を負い、当社に対していかなる不利益も与えないものとします。

3. 契約者は、故意または過失により当社に対して損害を与えた場合、当社に対して当該損害を賠償するものとします。

4. 契約者による本サービスの利用に関し、契約者の故意または過失により、第三者に損害が発生した場合において、当社が当該第三者から裁判上もしくは裁判外を問わず損害賠償の請求を受けた場合には、契約者は当社を防御するとともに免責補償するものとします。また、当社が本項前文において、当該第三者から裁判上もしくは裁判外を問わず損害賠償の請求を受けた場合に和解金、解決金、損害賠償金その他名目の如何を問わず当該第三者に対して金員を支払った場合には、紛争の解決に要した費用を含めすべて契約者が負担し、当社の求償に応じるものとします。

## 第8条（ID 及びパスワード）

1. 契約者は、当社が提供する ID 及びパスワードを第三者に開示、貸与、共有しないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理（パスワードの適宜変更を含みます。）するものとします。契約者は、ID 及びパスワードを漏洩、紛失した場合、及び ID 及びパスワードを第三者によって不正に使用（以下「不正使用」といいます。）された場合、速やかに当社に届け出るものとします。

2. 当社は、ID 及びパスワードの漏洩、不正使用から生じた損害について一切責任を負わないものとします。但し、当該漏洩または不正使用が当社の故意または重大な過失による場合はこの限りではありません。

3. ID 及びパスワードの不正使用により本サービスが利用された場合でも、当該行為は、契約者による利用とみなされるものとし、当該行為により当社が損害を被った場合、契約者は当該損害を賠償するものとします。但し、当該不正使用が当社の故意または重大な過失による場合はこの限りではありません。

4. 契約者の本サービスの利用に対するセキュリティーを確保するため、当社は、緊急の

場合を含むいかなる場合であっても、電話による ID 及びパスワードの確認または再発行の請求には応じないものとします。契約者は、紛失等により ID 及びパスワードの確認または再発行が必要な場合、当社が別途定める方法によりこれを請求するものとします。

#### 第9条（ネットワークの接続）

契約者は、契約者の責任と費用において、端末機器等のハードウェア、インターネット接続回線等の設備の確保等、本サービスの利用に必要な環境を整備するものとします。

#### 第10条（禁止事項）

1. 契約者は本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします。

（1）当社もしくは第三者の著作権、商標権、営業秘密などの知的財産権その他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為

（2）本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざんまたは消去する行為

（3）本サービス用設備に対して過剰な負荷を掛ける行為

（4）国内外の諸法令または公序良俗に違反し、当社または第三者に不利益を与える行為

（5）第三者の財産、名誉、社会的信用、プライバシーまたは肖像権を侵害する行為（第三者に対する嫌がらせ、ハラスメント及び誹謗中傷行為を含む。）、またはこれらを侵害するおそれのある行為

（6）契約者が自己または第三者の営利・利益を図る目的で、自己または第三者の提供する商品またはサービス等の購入または利用を勧誘または宣伝する行為

（7）詐欺等の犯罪に結びつくまたは結びつくおそれがある行為

（8）わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待にあたる画像、文書等を送信または保存する行為

（9）利用契約等に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為、及び第三者になりすまして本サービスを利用する行為

（10）ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信または掲載する行為

（11）第三者の設備等または本サービス用設備等の利用もしくは運営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為

（12）当社提供物（電磁データその他の無体物を含む。）に対するリバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアSEMBル等を含む一切の解析行為

（13）本サービスの趣旨・目的に反する行為

2. 当社は、本サービスの利用に関して、契約者の行為が第1項各号のいずれかに該当するものであることまたは契約者の提供した情報が第1項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前に契約者に通知することなく、本サービスの全部また

は一部の提供を一時停止し、または第1項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。

3. 契約者が故意または過失により第1項各号のいずれかに該当する行為をした場合、当社は当該行為によって生じた損害の賠償の請求を行います。

4. 当社は、契約者の行為または契約者が提供、送受信または登録する情報を監視する義務を負いません。また、第1項各号の事由が解消、治癒された場合でも、当社はいったん削除した情報を現状に復帰する義務を負いません。

#### 第11条（情報の無断使用の禁止）

1. 当社は、本規約に定めるものおよび本サービス上で明示的に認められているものを除き、契約者が本サービス上の文章、画像などを含めた一切の情報（他の投稿者による投稿内容を含む。）を当社および他の投稿者の意に反する態様で無断使用することを禁止します。ここで「当社および他の投稿者の意に反する態様」には、契約者が他者との商談等の際に、当社および他の投稿者が情報源であることを示して本項前文の情報を当該他者に示すことが含まれます。

2. 当社は、本サービスに関わる記載（ウェブ上での告知、メールマガジンなどを含む）について、契約者が無断で編集、複製または転載することを禁止します。

3. 契約者が第1項または第2項に違反したために、当社が何らかの損害を被った場合、契約者は、当社に対して当該損害の賠償をしなければならないものとします。

#### 第12条（投稿内容の変更および削除）

1. 当社は、投稿内容につき次の各号に掲げる事由がある場合、当該投稿内容を投稿した契約者の承諾を得ることなく、当該投稿内容またはその表示される内容を変更または削除することができるものとします。

- (1) 法令または本規約などに違反するものである場合
- (2) 第10条および第11条に定める禁止事項に該当する場合
- (3) 当社が直ちに變更または削除する必要があると判断した場合

2. 当社は、第1項に基づき、契約者のコンテンツ（投稿内容を含む。以下同じ。）を削除および変更することにつき、契約者および第三者に対して何らの責任も負いません。また、当社は、契約者からの個別のコンテンツの削除・変更等の要望につき、法令による場合を除き、対応する義務を負わないものとします。

3. 契約者が本サービスを退会した後も、当該契約者の投稿内容は削除されるものではなく、当社において保存され、本サービス上において表示されるものとします。

#### 第13条（投稿の要領及び投稿内容の権利）

1. 契約者は、本サービスを利用して投稿をするに際しては、契約者の名称を示して投稿

するものとします。当社は、投稿内容を保存し、また、本条の定めに基づいて期間の定めなく無償で自由に利用することができるものとします。

2.投稿内容の著作権等の帰属等については次の各号に定めるとおりとします。

(1) 契約者が本サービスにおいて投稿したテキストデータに係る著作権については、そのコンテンツを投稿・登録した契約者に帰属します。契約者は、当社がサービスを運営するために、国内外を問わず、無償かつ永久で非独占的に使用できる権利（著作権法第21条から28条に定める権利を含みます）を許諾するものとします。なお、契約者は、本号に定める権利を当社に許諾する正当な権利を有していることを保証するものとします。

(2) 契約者は著作者人格権を行使しないものとします。

(3) 契約者は、第(1)号に記載のコンテンツの著作権を第三者に譲渡する場合は、本節に定める条件を譲渡先に遵守させるものとします。

#### 第14条（非常時における停止）

1.当社は、データセンターの地理的分散オプションを採用することにより、申込者の希望する本サービスの持続可能性を可及的に実現するよう最大限の対応をするものとします。しかしながら、天災地変等の不可抗力によりやむを得ず本サービスを提供できない場合には、契約者からの事前の承諾を要することなく、本サービスの提供を停止することができるものとします。この場合、当社は、事前に（事前通知が困難な場合は事後可能な限り速やかに）、本サービスの停止について契約者へ通知するものとします。なお、通常のセキュリティ対策の想定を超えるような第三者による不正アクセス（コンピューターウイルスの混入を含む）が生じた場合も、上記の不可抗力に含まれるものとします。

2.前項の不可抗力を原因として本サービスの提供を停止した場合であって、当社が本サービスの復旧のために合理的に可能な限り努力を行ったにもかかわらず、本サービスの復旧が不可能と判断した場合には、契約者に対して通知することにより、サービスを廃止することができるものとします。

3.当社は、前各項により本サービスを提供できなかったことに関して契約者またはその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

#### 第15条（第三者の事情による停止）

1.当社は、当社が次項に基づく通知を行うことを前提に、Amazon Web Services（以下「AWS」といいます。）の提供するアプリケーションに起因する障害に関して契約者またはその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

2.当社は、AWSの提供するアプリケーションの瑕疵に起因する本サービスの障害を認識した場合には、契約者に対して、速やかにこれを通知するとともに、本サービスの復旧について合理的に可能な範囲で努力するものとします。

#### 第16条（当社の事情による停止）

1.当社は、本サービスについて運用上または技術上の支障が生じた場合、修理または復旧のため必要な措置を講じることとします。

2.前項の修理または復旧のために必要がある場合、当社は契約者に対して協力を依頼することができるものとし、契約者は合理的な範囲でこれに応じるものとし、

3.第1項の場合、当社は、契約者への事前の通知を要することなく、本サービスの提供を停止することができるものとし、

4.当社は、本サービスに関する定期点検や技術的な改変・アップグレードを行うため、契約者に事前に通知の上、本サービスの提供を一時的に停止（以下「計画停止」といいます。）できるものとし、

#### 第17条（事業の廃止）

当社は、当社の判断により本サービスの全部または一部を廃止しようとするときは、廃止日の6ヶ月前までに契約者に通知し、廃止日をもって利用契約の全部または一部を解約することができるものとし、

#### 第18条（契約者からの利用契約の解約）

1.契約者は、解約希望日の30日前までに当社が定める方法により当社に通知することにより、通知された解約日をもって利用契約を解約することができるものとし、

2.前項の規定にかかわらず、第3条第2項、第5条第3項及び第8条第1項に定める場合において、契約者が変更後の契約条件による利用契約の継続を希望せず、利用契約の解約を希望するときは、契約者は解約希望日の10日前までに当社が定める方法により当社に通知することにより、通知された解約日をもって解約することができるものとし、

3.第1項の規定にかかわらず、契約者は、当社が次条（当社による利用契約の解約）第1項各号（第（1）号、第（6）号及び第（8）号を除く。）のいずれかに該当する場合、当社が定める方法により当社への14日前の通知を行った上で利用契約の全部もしくは一部を解約することができるものとし、但し、契約者の損害が拡大すると判断した場合には事前通知をすることなく、利用契約の全部もしくは一部を解約することができるものとし、

#### 第19条（当社による利用契約の解約）

1.当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、事前通知をすることなく、利用契約の全部もしくは一部を解約することができるものとし、

- （1）申込みに際して、虚偽の届出があった場合
- （2）支払停止または支払不能となった場合
- （3）手形または小切手が不渡りとなった場合

(4) 差押え、仮差押えもしくは競売の申立があったときまたは公租公課の滞納処分を受けた場合

(5) 破産、会社更生手続開始もしくは民事再生手続開始の申立があったときまたは信用状態に重大な不安が生じた場合

(6) 利用契約に違反した場合

(7) 契約者の行為が第10条（禁止事項）第1項各号及び第11条のいずれかに該当すると当社が判断した場合

(8) 反社会的勢力である、または反社会的勢力に類するものであったと当社が判断した場合

(9) 自らまたは第三者を利用して、当社に対して以下の行為を行った場合

- ①違法なまたは相当性を欠く不当な要求
- ②有形力の行使に限定しない示威行為などを含む暴力行為
- ③情報誌の購読など執拗に取引を強要する行為
- ④被害者団体など属性の偽装による当社への要求行為
- ⑤その他「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」で禁止されている行為

## 第20条（免責事項と損害賠償）

1.当社は、本サービスの提供にあたり、本規約及び利用契約に定めるものを除き、明示的であると黙示的であるとを問わず、一切の保証を行いません。

2.本サービスの利用により生じる結果及び本サービスを用いて行った行為の結果について、その理由を問わず、当社は契約者に対して何らの責任を負いません。

3.当社は、利用契約に反する契約者の本サービス利用に起因する、システムの過負荷及びシステムの不具合によるデータの破損・紛失に関して一切の責任を負いません。

4.本条第2項から第3項の規定は、当社に故意または重大な過失が存する場合または、契約者が消費者契約法上の消費者に該当する場合には適用しません。

5.本サービスに掲載されている広告（記事広告、バナー広告、テキスト広告、企業情報等）は、当社の広告倫理綱領・広告掲載基準に基づき掲載しています。本サービスにおいて提供される広告は、広告主の責任において提供された情報を元に編集し掲載したものです。契約者がこれらの第三者と行った一切の取引に関して保証しません。

## 第21条（秘密保持義務）

1.当社及び契約者は、本規約及び利用契約の履行に際して知り得た相手方の業務、技術、取引及び社内情報等を相手方の事前の書面による承諾のない限り、公表し、もしくは第三者に対して開示または漏洩してはならないものとします。但し、当該情報が以下のいずれかの情報に該当する場合には、この限りではありません。

- (1) 受領当事者が知る以前に既に公知であった情報

- (2) 受領当事者が知る以前から既に保有していた情報
- (3) 受領当事者が知った後、自らの責に帰すべき事由によらず公知となった情報
- (4) 正当な権限を有する第三者から合法的な手段により秘密保持義務を負うことなく入手した情報

2.当社及び契約者は、自己の責任において、自己の従業員に本条に定める義務を遵守させなければならないものとします。

3.本条に定める当社及び契約者の義務は、本契約の終了後も有効に存続するものとします。

#### 第22条（個人情報の取扱い）

1.当社は、本サービスの提供に関連して知った契約者の個人情報については、当社が別に定める「個人情報保護方針」に従って取り扱います。

2.当社が把握している個人情報の取扱いについては、前条（秘密保持義務）第1項の規定を準用するものとします。

3.本条に定める当社及び契約者の義務は、本契約の終了後も有効に存続するものとします。

#### 第23条（データ等の開示）

契約者の投稿内容等について、法令に基づく開示要請、または行政当局もしくは司法当局からの開示要請を、当社が受けた場合、当社は、契約者の同意なく当該要請にかかる契約者のデータ等を開示できるものとします。この場合、当社は当該要請にかかる契約者に対して事前に通知するものとします。

#### 第24条（報告・届出）

1.契約者は、利用契約の契約期間内において、本サービスについて異常を発見したときは、速やかに、当社に対して、当社所定の方法により届け出るものとします。

2.契約者は、契約者情報変更があったときは、速やかに、当社に対し、当社所定の方法で届け出るものとします。

3.前二項の違反によって生じた通知の不到達、本サービス提供の遅延、その他契約者に生じる不利益について、当社は何ら責任を負わないものとします。

#### 第25条（権利帰属）

当社が契約者に対して提供する本サービスにおけるノウハウ、システムその他に存する一切の知的財産権及びその他の権利は当社にまたは当社のライセンサーに帰属するものであり、契約者はこれを侵害してはならないものとします。

#### 第26条（譲渡禁止等）

当社及び契約者は、本規約及び利用契約上の契約者の地位、並びに権利及び義務を、相手方の事前の書面による承諾なく、第三者に対して承継、譲渡、担保提供等してはならないものとします。

#### 第27条（合意管轄）

本契約の準拠法は日本法とし、本契約に関して生じる一切の紛争については、被告側の本店所在地を管轄する裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

#### 第28条（協議事項）

本規約及び利用契約に定めのない事項またはそれらの条項の解釈に疑義が生じた場合には、当社と契約者は誠意をもって協議の上友好的に解決するものとします。

#### 附 則

本規約は、2020年8月3日より実施します。